

2013年度 住環境デザイン学科 新入生研修 長浜・金沢

教員と学生相互の親睦を図るとともに、これから学び始める住環境デザインの導入として、体験を通して、建築物およびまちづくりについて学ぶことを目的として、研修旅行を行いました。

見学場所は、長浜の黒壁スクエア、金沢21世紀美術館、3名園の兼六園、長町の武家屋敷などです。新旧の建物やまち並みを見学し、兼六園や武家屋敷ではスケッチを行いました。



5月11日(土) 11:00~13:00

長浜の黒壁スクエア

あいにくの雨模様となりました。黒壁スクエアの中心には、「黒壁銀行」の愛称で親しまれていた建物があります。現在は、「黒壁ガラス館」として利用されています。古い町並みを残しつつ、ガラスの工芸品のギャラリーやショップが建ち並ぶ観光スポットです。町おこしの成功例を肌で感じました。

5月11日(土) 15:30~17:00

金沢21世紀美術館

まだ、あいにく雨模様でしたが、金沢21世紀美術館では、「内蔵感覚」という現代アートが開催されていました。インパクトのある展示内容で、理解するのが難しいものも多々…。金沢21世紀美術館そのものは、白が基調で整った建物と感じました。…個々の展示室のつながりが複雑で、迷うことも。



5月11日(土) 18:00~

片山津温泉

雨が上がりました。金沢から1時間程度の片山津温泉が宿です。美味しい食事と温泉を堪能して、疲れを癒しました。…夜は、親睦を図りすぎ、寝不足になってしまいましたが。

町の足湯にも浸かりに行きました。





5月12日(日) 9:30~10:30

長町の武家屋敷

雨も上がり、日差しが強く感じる天候となりました。昨日は雨でスケッチができなかったので、さっそく、長町の武家屋敷をスケッチです。スケッチすることに慣れていないので、思った以上に時間がかかってしまいました。



5月12日(日) 11:00~12:30

兼六園

新緑がきれいな兼六園でした。ここでも、思い思いの場所で、スケッチをしました。木々の躍動感ある力強さと美しさは、難しい…。

あとは、近江町市場で昼食を取り、

大阪への帰途につきました。

